



より周年栽培による規模拡大が求められています。

**市認証で販売促進を図る**

昨年からはまった「農産ブランド認証制度」では、これまで166件、61品目の農産物や果樹加工品が認証されています。認証シールの使用も5万枚を超え、直売所等でもよく目にするようになりました。市では11品目の野菜等を特産推進品目として指定し生産拡大を支援しています。また、技術研修等については、県や各JA、農業センターと協力して減農薬減化学肥料栽培研修会や販売先を確保しているナス、玉ねぎ、いちじくの栽培講習会を開催しています。



高島市農産ブランドマーク (商標登録第076602号)

●地域特産物助成金

指定品目	生産基準	助成金額
キャベツ、赤かぶ、まくわ、玉ねぎ、なす、ほうれん草、きび、ひえ、あわ	10a当たり	10,000円
そば、なたね	10a当たり	8,000円

対象品目等	数量基準	補助率	補助金上限額
パイプハウスの整備(設備含む)	50㎡以上	3分の1以内	100万円以内
栗・柿・いちじく(新植・改植)	500㎡以上	3分の1以内	6万6千円以内/5a

対象品目	数量基準	助成金額
環境こだわり米(県認証)	生産面積10a当たり	1,000円
大麦(国基準2等以上)	出荷量50kg/俵当たり	1,000円
大豆(国基準2等以上)	出荷量60kg/俵当たり	1,500円

顔が見える食材を給食へ

市内の学校給食では、市内産食材を積極的に使用しています。大根・ナスは高島産70%以上、米・大豆・卵・しいたけは100%となっています。毎月「高島デー」を設けて、高島産食材を使った給食や月2回高島産の米粉パン給食を行っています。今後も農家の皆さま

びわ湖源流の郷たかしまから

# 地産地消・地産外商を進めましょう

高島産野菜 生産拡大に活路

高島市内では、お米をはじめ多くの野菜や果物などが生産されています。その多くは市場や道の駅の直売所などで販売され好評を得ています。

市内の主な農産物の生産量は、米が16,500tで、緑黄色野菜が5,14t、その他野菜が2,473tなどとなっています。畜産業を含む年間の農業産出額は約50億円で、県内では3番目の規模となっています。



市民一人あたりの消費量から見ると、穀物類では生産量が消費量を大きく上回り、緑黄色野菜では生産量が大きく不足しています。その他野菜は概ね生産量と消費量が同じになっていますが、豆・イモ・果実類も生産量が不足しています。

このことから、穀物類は積極的に地産外商を進めていく必要がある一方で、緑黄色野菜等は消費に対して生産が少なく、地産地産(地域が求めるものを地域で作る)の考えから生産量を積極的に増やすことが望まれます。ハウスなどに

高島市の農産物生産量と消費量

●農産物生産量 (単位: t)

穀物類		緑黄色野菜		その他野菜		豆・イモ類		果実類					
作物名	数量	作物名	収穫量	出荷量	作物名	収穫量	出荷量	作物名	収穫量	出荷量			
米	16,500	トマト	427.7	299.4	だいこん	1063.4	744.4	大豆	61.7	43.2	かき	240.0	168.0
六条大麦	200	ほうれん草	24.8	17.3	キャベツ	761.0	533.0	小豆	3.8	2.7	くり	23.5	16.5
		かぼちゃ	16.4	11.5	なす	160.7	112.5	ばれいしょ	55.4	33.8	ぶどう	9.8	6.8
		ブロッコリー	15.1	10.5	うり類	158.7	111.1	さつまいも	28.2	19.8	いちじく	9.5	5.5
		ねぎ	12.9	9.0	かぶ類	130.3	91.2	やまのいも	2.3	1.6	日本なし	9.5	6.6
		にんじん	5.9	4.1	きゅうり	82.8	58.0				アドベリー	1.9	1.3
		チンゲンサイ	5.7	4.0	玉ねぎ	74.1	51.9				うめ	1.2	0.9
		こまつな	1.7	1.2	すいか	14.4	10.1				ブルーベリー	0.7	0.5
		みつば	1.7	1.2	白菜	12.2	8.5						
		アスパラガス	1.1	0.7	スイートコーン	5.6	3.9						
		いんげん	0.5	0.4	メロン	4.6	3.2						
		ザニーレタス	0.4	0.3	にんにく	2.1	1.5						
		ピーマン	0.4	0.3	えだまめ	1.8	1.3						
					えんどう豆	0.6	0.4						
					レタス	0.5	0.3						
	16,700		514	360		2,473	1,731		151	101		296	206.1

出典：平成22年高島市水田情報データ、滋賀県学校給食野菜供給拡大事業および22年次滋賀県農林水産統計年報より

●農産物消費量 (単位: t)

穀物類	緑黄色野菜	その他野菜	豆・イモ類	果実類
5,000	2,066	3,211	2,216	1,654

出典：平成21年滋賀の健康・栄養マップ調査報告書より



米粉パン給食

んと学校給食との連携により地産地消を進めます。

詳しくは、特産品振興室 ☎251-8001へお問い合わせください。

直売所は 地産地消・地産外商の拠点

直売所は、身近で新鮮な農産物を安心して購入することができます。場所として、市内外の消費者から大変人気があります。市内には、10か所以上の直売所があり、道の駅やJA直売所などで販売される農産物の売上げは、年間約4億1千万円にのぼります。



産直市開催で販路開拓

高島市と友好交流関係にある、大阪府吹田市の北千里で、毎月1回から2回農商工連携による「びわ湖源流の郷たかしま」産直市を開催しています。毎回約15店が参加し、平成23年度は約650万円を売り上げました。

平成24年度の参加については、産業連携推進協議会事務局(高島市商工会 ☎321-1580)へお問い合わせください。



吹田市北千里駅前産直市

特産品振興室 ☎(075)851-1